



JR東日本で労働時間改ざんによる賃金未払いが発生！！

地本申6号交渉において違法状態であったことを認める！

支社「意図的ではないが、改ざん状態が半年間続いた」
「ダイヤ改正以降半年間、違法状態が続いていた」

信頼回復のため全社員と社会に 事実と対策を明らかにするべきだ！

賃金未払いは社会的信用を失う行為であり、本来は記者会見を開いて社会に向け謝罪をしなければならない程重大な事象です。

しかし、会社は当該職場の当該社員にのみ説明をして済ませようとしています。これを、隠蔽と言わず何と云うのでしょうか？

信濃川発電所不正取水問題により毎年コンプライアンス教育が行われています。今回の事象は同様に企業倫理が問われる事態と言えます。

東日本ユニオンは組合員の利益を第一に未払い賃金の支払いと、再発防止を強く求めていきます！